

平成28年度「学校マニフェスト」と結果・検証

項目	マニフェスト具体的内容(重点項目)	数値目標<学期アンケート調査項目>	結果及びその検証
	<p>○ めあてをもって繰り返す。 ○ 学びあって自覚する。</p> <p>*めあてをもって、友だちとかかわり合って学ぶ児童の増加</p>	<p>① めあてをもって学習している 100%(学校評価アンケート・児童)</p> <p>② 考えを伝えあって学ぶことが好き 90%(")</p> <p>③ 家庭学習パワーアップ週間の達成率 100%(パワーアップカードの自己目標の達成率)</p> <p>④ 鳥取県診断テスト各学年国数70%以上の正答率を目指す。</p>	<p>① 96%▲ (学校評価アンケート・児童) 自信を持って取り組む子が増加している。課題を持って学ぶことが定着してきた。さらにめあてが児童のものになっていく工夫が必要である。</p> <p>② 77%▲ (") 相手意識、目的意識を明確にし、相手を尊重し、学び合いのレベルアップを図ることが課題である。学年により取り組みの格差がある。教職員の指導の徹底を図る。一日の学習に意図的計画的に取り入れること。</p> <p>③ 100%○ (パワーアップカードの自己目標の達成率) 本年度6回実施し取り組みの定着が進んでいる。家庭学習、家庭音読、ノーテレビの実施の点検を行っているが、計画的な家庭学習の仕方や、メディアとの接触についてさらなる徹底が必要である。</p> <p>④ 国語70%通過学級6学年中5学級 算数70%通過学級6学年中4学級 算数の指導が徹底しない原因を探り、指導の改善と、指導内容の定着度を把握し個別学習の徹底を図る。</p>
	<p>○あいさつで、かかわる</p> <p>*あいさつを交わし合い、保小中、地域の人との連携のよさを感じる児童の増加</p>	<p>① いつでもどこでもだれにでもあいさつする90%(学校評価アンケート・児童)</p> <p>② 地域の人と一緒に活動したり、交流したりすることが好き 100%</p>	<p>① 92%○ (学校評価アンケート・児童) 児童会活動(運営委員会)の主体的な取り組みと呼びかけにより、児童のあいさつする力が改善してきた。さらに自治的な力を育成すること。児童・家庭・教職員が共に取り組む環境作り「いつでもどこでもだれにでも」を継続していくこと。</p> <p>② 82% ▲(") 生活科・総合的な学習の時間を中心に地域に出かけたり、地域の人と関わ</p>

	(")	ったりする学習を繰り返し設定して取り組んだ。学びの充実に向け、学習の目的や相手意識を明確にして、地域人材の活用を進めたい。
○ 公私のふるまい * 社会生活上のきまりを身に付け、公共心をもち、集団の秩序を守る児童の増加	① 時間を守っている 100% (学校評価アンケート・児童) ② みんなで使う場所を大切に使っていますか 90% (") ③ 廊下を正しくあるいている 100% (") ④ そうじをがんばっている 100% (")	① 95%○ (学校評価アンケート・児童) ② 98%○ (") ③ 79%▲ (") ④ 93%▲ (") 時間・公共の場の使い方・そうじの意識改善が図られてきている。廊下歩行を自覚している児童が増えているが、さらに徹底して取り組む必要がある。

※表内の記号について ○目標値を上回っている。

▲目標値を下回っている。